

と待ちつづけたが、幾日たつてもついに老人にめぐりあう日は来なかつた。S女は夫と共に名主や村役人にも相談し、そのお金を貸しい人びとに恵んでやった。村の人びとはS女の善行をきいて、みんなほめない人はなかつた。それからS女の家はどんどんお金がたまって、ほんとうに村一番の金持になつて、永く続いたといわれている。今も、S女が建てた石地藏やS女をほめたたいた記念碑がこの村の小高い丘の上に立っている。